

ご利用いただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
この説明書は、必ず保管してください。

### 安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。  
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

<b>警告</b>	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
<b>注意</b>	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⊘ してはいけない

❗ 必ず守る

### ■使用上のご注意

警告	
⊘	可燃性ガス、腐食性ガス、じんあい、引火物の近くで使用しないでください。感電、火災、故障の原因となります。
	分解・改造は絶対に行わないでください。感電や火災の原因となります。
	電気自動車およびプラグインハイブリッド車用普通充電器の動作確認以外の用途で使用しないでください。
	強い衝撃を与えないでください。感電・火災・故障の原因となります。
❗	単相AC200V電源の充電器専用です。定格電圧を超えての使用は感電、火災のおそれがあります。
❗	充電インレット端子部を濡らさないでください。感電のおそれがあります。
❗	本製品が破損している場合は使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。破損した場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。
注意	
⊘	冠水や濡れた状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	雨天時は使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	上に乗ったり、もたれたりしないでください。破損し、事故につながるおそれがあります。
❗	異臭、発熱、変色など異常が現れた場合は、直ちに使用を中止し「お問い合わせ先」までご連絡ください。
❗	本製品をご利用の前に普通充電器の取扱説明書をご確認ください。
❗	運搬の際は、周囲の安全を十分確認してください。落下、転倒によるけがの原因となります。

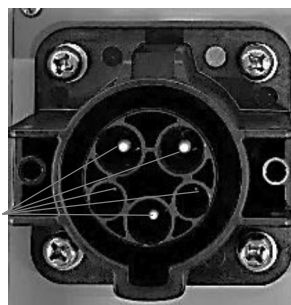
### ■その他のご注意

- ・エラーチェック機能は、日東工業製Pit-2Gシリーズの挙動を前提にしたものです。他社充電器での動作は保証できません。
- ・動作確認は、製品内部の使用方法通りの順序で行ってください。異なる順序で行うとエラーを正しく検知できない場合があります。
- ・充電ランプにLEDランプを使用しています。輝度、色合いは使用環境温度により変動することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品のレンタル期間中に破損した場合、修理・交換が有償となる場合があります。詳細はEV充電器チェッカーレンタル規約をご確認ください。
- ・充電インレット端子部に異物やほこりが付着した場合、エアスプレー等で除去してください。
- ・製品に貼付してあるシリアルラベルをはがしたり、汚したりしないでください。

### ■各部の名称

<扉を閉じた状態>

<扉を開けた状態>



<インレット詳細>



取説ラベル

充電開始スイッチ

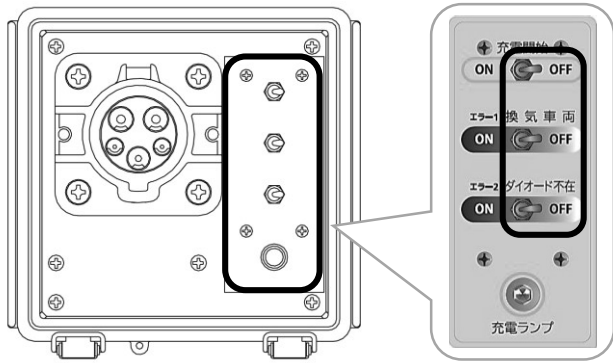
エラー1(換気車両)スイッチ  
ONにすると、対象外車両(充電箇所へ換気が必要な車両)が充電器に接続された際のエラーを再現します。

エラー2(ダイオード不在)スイッチ  
ONにすると、対象外車両(通信回路にダイオードがない車両)が充電器に接続された際のエラーを再現します。

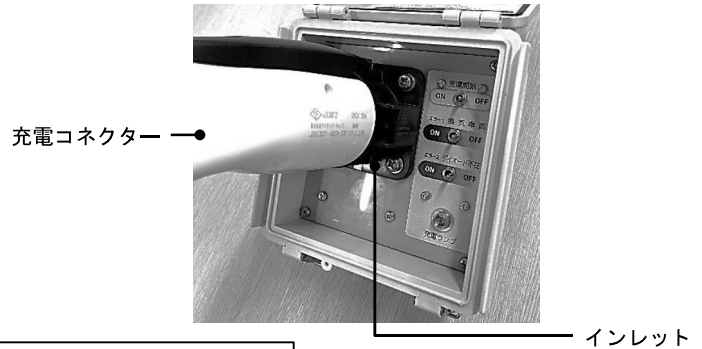
充電ランプ

## ■使用方法

- ① 3つ全てのスイッチがOFFである(写真右側に倒れている)ことを確認します。



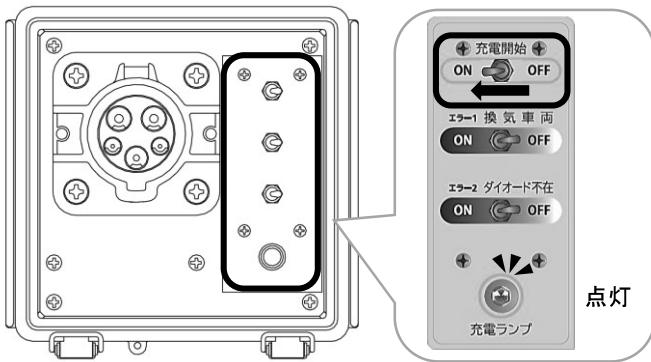
- ② 充電コネクタをチェッカーのインレットに差込みます。充電器より電源が供給されます。



ここから先は確認したい項目によって操作が異なります。

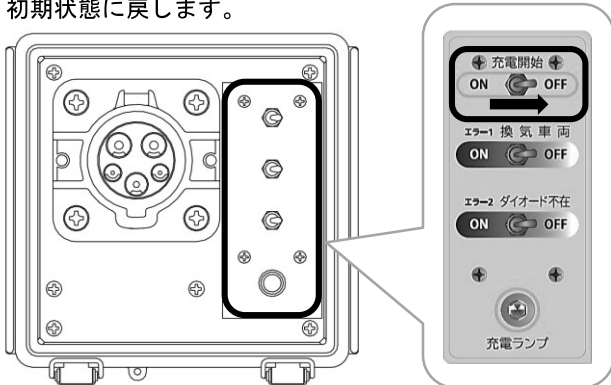
### ●使用方法1 (充電できるかどうか)

- ③ 「充電開始」スイッチをONにします。(写真左側に倒します)



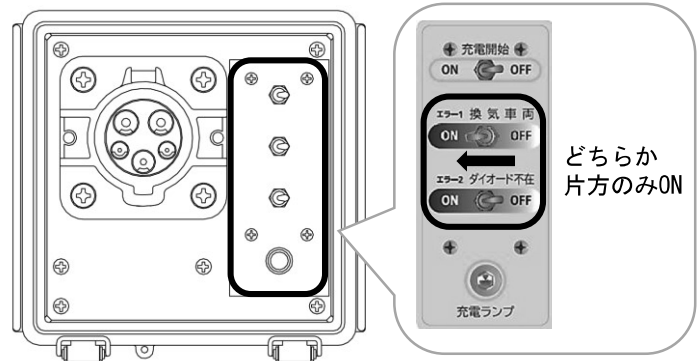
- ④ 正常に充電動作ができればチェッカーの充電ランプが点灯します。同時に充電器の充電ランプも点灯します。どちらかの充電ランプが点灯しない場合は、普通充電器の取扱説明書に従い、処置を行ってください。それでも点灯しない場合は、直ちに使用を中止し「お問合わせ先」までご連絡ください。

- ⑤ 充電コネクタをインレットから抜きます。チェッカーと充電器の充電ランプが消灯します。  
⑥ 「充電開始」スイッチをOFFにして(写真右側に倒して)初期状態に戻します。



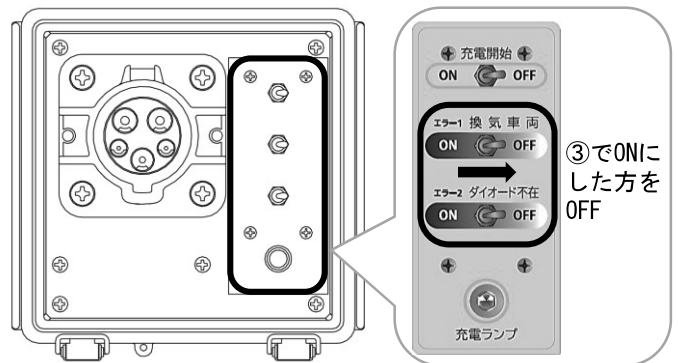
### ●使用方法2 (エラーに対して動作するかどうか)

- ③ 「エラー1」あるいは「エラー2」のスイッチをONにして(写真左側に倒して)車両側のエラーを疑似的に発生させます。



充電器のエラーランプが点灯すれば、正しく動作しています。充電器のエラーランプが点灯しない場合、直ちに使用を中止し「お問合わせ先」までご連絡ください

- ④ 充電コネクタをインレットから抜きます。エラーが解除されます。  
⑤ 手順③でONにしたエラースイッチをOFFにして(写真右側に倒して)初期状態に戻します。



#### お問合わせ先

本製品についてご不明な点や破損・故障時は EVインフラ事業室マーケティング課  
**ev.contactnet.mark@nito.co.jp**  
**TEL(0561)64-0250**

(受付時間)8:30~12:00、13:00~17:30(土・日・祝日は休み)

弊社製品全般についてのお問合わせは  
お客様相談室 **TEL(0561)64-0152**

(受付時間)8:30~12:00、13:00~17:30(土・日・祝日は休み)

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年10月

#### 付属品

**チェッカーバッグ：1個**  
**取扱説明書(本紙)：1部**

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。